

公益活動報告書（市民活動実績報告書）（令和5年度分）

（宛先）岡崎市長

令和6年4月30日

団体名 日本パワーオブタッチ協会（JPTA）

代表者 梅澤かな

構成員 6人（※令和6年4月1日時点の構成員数）

団体の目的：団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。

- ・タッチセラピーを通して心(情緒)の安定と健康な身体づくりを目指す。
- ・子育て中の人、病気やハンディキャップを抱える人や認知症の人の家族や介護者にタッチセラピーの方法や恩恵を伝える。
- ・子育てや介護中の孤独感を軽減し、子連れでも様々な経験ができる機会を提供する。

私達の団体が掲げる目的を実現するための活動を、以下の項目に従って報告します。
なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

■ 1 団体の活動目的達成に向けて、今年度はどんな活動をしましたか（公益活動に限る）。

活動日 又は期間	場 所	公益※1を受けるのは 誰(何)か	受益者数		活 動 内 容	公益を受けるものに どのような効果があったか
			会員以外	会員※2		
R5.4~R6.3	相談者宅 ZOOM等	子ども 子育て中の親	8人	1人	子育て・発達相談	子育て、発達の遅れなどの相談援助を行い、不安を軽減した。
R6.1.30	幸田町	子育て中の親	35人	1人	講座「子育て中のストレスケア」・相談会	ストレスチェックを行い、ストレスケアの一つとしてタッチの大切さを伝えた。

※1 **公益** 市に登録した分野での活動で、広く市民社会一般にもたらされる利益（公益が団体や、その構成員や会員に対してもたらされる活動は、公益活動には当たりません。）

※2 **会員** 構成員であるなしに関わらず、公益の提供者として会の活動に参加する人

☆記載欄が足りない場合は、別紙を添付する形でも構いません。

■ 2 前項1に基づき、活動の公益性を自己評価し、付随する質問にお答えください。

①公益性の度合いを自己評価してください（数字に○をつけてください）

高い ← 5 4 3 2 1 → 低い

②上記の評価をした理由をお書きください

公益性は高いが、タッチセラピーの実技に関してはなかなか再開できずにいる。

子育て中の保護者の精神疾患有病率が高まり、子育てや発達相談のニーズが高いと思われた。

裏面の自己診断チェックリストをご確認ください。